

2026 第1回 特待生・奨励制度のご案内

特待生 本学院において一定期間の修学が可能で進学意欲のある生徒を対象とした制度です。審査の上、授業料の全額もしくは一部が免除されます。希望者は指定期限までに申込書を提出して下さい。

奨励制度 講習会等の大幅な減免を行う制度です。週5日通う昼間部コース、週6通う夜間部コース、週3日通う基礎3日コースや、土曜コース在籍を考えている方は、是非挑戦してみてください。

- ・2025年度、2026年度いずれかの東京藝術大学一次合格者は、実技力考査・学科査定の結果にかかわらず授業料の半額を免除します。
- ・審査は、持参作品による実技力考査・学科査定・面接試験の結果に加えて、大学合格実績、遠距離通学経済的事情も考慮の上行います。

試験日 3月29日(日) 午前9時～午後4時

※受験者が多数の場合、面接時間・終了時間が遅くなる場合があります。

■試験内容

実技+面接 (合計6時間 休憩1時間)

- 実技は鉛筆デッサン課題となります。描画材は各自持参して下さい(作品は提出後回収)
- 用紙はB3サイズM画用紙(用紙支給)

(各科共通) 各科受験者に面接を行います

今年の抱負と目標 学校での取り組み意欲・強い合格への意志 御家庭の協力態勢 等

- 面接は試験中に行います ●面接は約20分程度を予定しています ●発表は郵送で通知致します

■応募方法

■持参品

■応募締切

■応募条件

■その他

学院受付、又は電話による申込 (電話受付/午前10時～午後8時) ※メールでの申込は受付けません。

描画材 (鉛筆デッサン用具)、面接用持参作品1点～数点 (過去1年以内に制作した作品に限ります)

2026年3月28日 (土) 午後3時まで ※定員になり次第、締切日に関わらず受付終了する場合がございます

裏面を参照

- ・申込される方は、下記申込書にご記入の上、当学院受付にて試験日前日までに手続きして下さい。郵送の方は、試験日前日までに届く様に送付ください。(尚、受験者証は切り離さないで下さい。)
- ・東京藝術大学一次合格者、他大学合格実績のある方は、合格大学の受験票(写)、また遠距離通学予定者は、現住所を証明できるもの(学生証、免許証、住民票等)を当日持参して下さい。

2026年 特待生・奨励制度受験者証

フリガナ	
氏名	
試験日	2026年 3月 29日 (日) 9:00～16:00(面接含む)
課題	鉛筆デッサン 鉛筆デッサン用具を持参してください

2026年度 福岡中央美術
受付No. _____

受付印



※受験時には、この受験者証を常に携帯して下さい

※裏面もご確認ください。

2026年 特待生・奨励制度申込書

太線内を黒のペンで記入してください。

2026年度 福岡中央美術
受付No. _____

フリガナ		男・女	今までの作品数	デッサン	石膏 () 点、静物 () 点、想定 () 点		
氏名		(印)		着彩	油彩 () 点、水彩 () 点		
生年月日				構成	平面 () 点、立体 () 点		
住所 (本学院へ通学する場所) ※特待結果の通知を郵送するので 正確に記入して下さい	□□□-□□□□	電話 ()		塑造	() 点		
出身 学校名		新(1・2・3年)年生 () 年卒業(見込) ※学校名は正式名称で記入して下さい。	現在までの勉強方法	研究所名			
フリガナ				個人指導者			
保護者氏名				その他			
保護者住所	□□□-□□□□	電話 ()		志望大学名	学部名	専攻・コース名	
入学希望 科/コース 必須 ○を付けてください	油画・日本画科 デザイン工芸科	昼間部コース	基礎3日コース	第1志望			
		夜間部コース	土曜コース	第2志望			
				第3志望			
特記事項 当学院への 要望、意見			共通試験 結果(自己採点) ※受験者のみ	科目	国語	社会	数学
				選択			
				点数			
入試受験 結果 ※卒業生のみ	受験大学名		身体状況 ※主な既往症	科目	理科	外国語	総合得点
				選択			
				点数			
		大学専攻 次合格	大学専攻 次合格	大学専攻 次合格	大学専攻 次合格	大学専攻 次合格	※課題は鉛筆デッサン ※鉛筆デッサン用具を持参してください

裏面もご確認ください

■応募条件

- コース入学希望者のみ対象となります。
(昼間部コース、夜間部コース、基礎3日コース、土曜コース)
- 各講習会
(チケット制、九大芸工総合選抜、春季、夏季、冬季、直前)
のみ受講希望の方は、受験出来ません。
- 審査は応募時の希望コースに対して行われます。審査結果と異なるコースへ入学される場合は適用されません。
(例：夜間部コース入学希望で申込・受験して特待生になったが、実際には土曜コースに入学する。等)